

安全データシート

作成日 2019年10月7日

1. 化学品及び会社情報

製品名称 ジャバラク浣腸 30
 推奨用途 浣腸
 会社名 健栄製薬株式会社
 住所 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号
 担当部門 学術情報部
 電話番号 06-6231-5822
 FAX 番号 06-6204-0750
 連絡先 健栄製薬株式会社 学術情報部

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

区分に該当しない/分類できない

GHS ラベル要素

【絵表示又はシンボル】

なし

【注意喚起語】

なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	CAS 登録番号	含有量 (%)	化審法番号
グリセリン	56-81-5	40-45	2-242
ベンザルコニウム塩化物	8001-54-5	<0.1	3-2694

注記：これらの値は製品規格値ではありません。

この成分表に記載のない成分は、日本政府による GHS 分類結果一覧に掲載されていません。

危険有害成分 : 毒物及び劇物取締法、安衛法「表示、通知すべき有害物」、化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

吸入した場合	: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚（又は髪）に付着した場合	: 皮膚刺激が生じた場合は医師の診察／手当てを受けること。
眼に入った場合	: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合は医師の診察／手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 口をすすぐこと。 気分が悪いときは、医師に相談すること。
製品が体に合わない場合	: 使用を中止し、医師に相談すること。

5. 火災時の措置

【消火剤】

適切な消火剤	: 火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。
使ってはならない消火剤	: データなし

【消火を行う者への勧告】

特有の消火方法	: 関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	: 消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項	: 下水、排水中に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: 不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。 多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。

7. 取扱い及び保管上の注意

【取扱い】

技術的対策	: (火災・爆発の防止) 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。 (注意事項) 眼に入らないようにする。
安全取扱い注意事項	: 指定された個人用保護具を使用すること。
接触回避	: 強酸化性物質との接触を避けること。
衛生対策	: 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗う。

【保管】

安全な保管条件	: 容器を密閉しておくこと。 涼しいところに置き、日光から遮断すること。 乳幼児の手の届かないところに保管すること。
安全な容器包装材料	: データなし

8. ばく露防止及び保護措置

【管理指標】

管理濃度	: データなし
許容濃度	: 日本産衛学会、ACGIH の許容濃度データなし

【ばく露防止】

設備対策	: 手洗い／洗顔設備を設ける。
保護具	: (手の保護具) 保護手袋を着用する。推奨材質：非浸透性もしくは耐化学品ゴム (眼の保護具) 保護眼鏡／顔面保護具を着用する。 (皮膚及び身体の保護具) 保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 無色、透明
臭い	: 無臭
pH	: 4.5～6.5
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: データなし
融点／凝固点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性 (ガス、液体及び固体)	: 不燃性
引火点	: 適用外
自然発火点	: 370°C (グリセリンとして)
爆発下限界及び爆発上限界／ 可燃限界	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対ガス密度 (空気=1)	: データなし
密度及び／又は相対密度	: 約 1.1 (20°C)
動粘性率	: データなし
溶解度	: (水に対する溶解度) 溶ける (溶媒に対する溶解度) エチルアルコールに溶ける
n-オクタノール／水分配係数	: データなし
粒子特性	: 適用外

10. 安定性及び反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 通常の保管条件／取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: 強酸化性物質 (硝酸、硝酸銀、硝酸第二水銀など)
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: (ベンザルコニウム塩化物) rat LD ₅₀ =240mg/kg (IPCS, PIM G022, 1998) rat LC ₅₀ =250mg/kg(換算値) (EPA Pesticide, 2006)
急性毒性 (経皮)	: (ベンザルコニウム塩化物) rat LD ₅₀ =765mg/kg(100%換算値) (EPA Pesticide, 2006)
急性毒性 (吸入)	: (ベンザルコニウム塩化物) mist: rat LC ₅₀ =0.053mg/L/4hr (HSDB, Access on Aug. 2017)
皮膚腐食性/刺激性	: (ベンザルコニウム塩化物) 腐食性又は強い刺激性 (NICNAS IMAP, Access on Sep. 2017) ラビット 腐食性 (EPA Pesticide, 2006)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: (ベンザルコニウム塩化物) 皮膚腐食/刺激性 区分1; ラビット 角膜、虹彩、結膜への重度の障害 (本物質の10%溶液を0.1mL適用) (ECETOC TR48(2), 1998)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
催奇形性	: データなし
特定標的臓器毒性	
単回ばく露	: データなし
反復ばく露	: データなし
誤えん有害性	: [区分1] (ベンザルコニウム塩化物) cat. 1; IPCS, PIM G022, 1998

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性 短期 (急性)	: (ベンザルコニウム塩化物) 甲殻類 (オオミジンコ) EC ₅₀ =0.036mg/L/24hr(0.018mg/L/24hr (純度50%)補正值) (NLM HSDB, 2010; EPA Aquire, 2017, Canton, J.H. et al., 1983)
水溶解度	: (グリセリン) 混和する (ICSC, 2006)
残留性・分解性	: (ベンザルコニウム塩化物) 急速分解性なし (BIOWIN)
生体蓄積性	: (グリセリン) log Pow=-1.76 (ICSC, 2006)
土壌中の移動性	: データなし
他の有害影響	
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

- 廃棄物の処理方法 : 内容物／容器を地方／国の規則に従って廃棄すること。
 下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。
- 汚染容器及び包装 : 内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

【国際規制】

- 国連番号、国連分類 : 該当しない
- IMDG Code (国際海上危険物規程) : 該当しない
- IATA 航空危険物規則書 : 該当しない
- 環境有害性
- MARPOL 条約附属書Ⅲ 一個品有害物質による汚染防止
- 海洋汚染物質 (該当／非該当) : 非該当
- バルク輸送における MARPOL 条約附属書Ⅱ : 有害液体物質 (Z 類)
- 改訂有害液体物質及び IBC コード : グリセリン

【国内規制がある場合の規制情報】

- 船舶安全法 : 該当しない
- 航空法 : 該当しない

15. 適用法令

- 労働安全衛生法 : 該当しない
- 消防法 : 該当しない
- 化学物質排出把握管理促進法 : 該当しない
- 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
- 化審法 : 該当しない

16. その他の情報

【参考文献】

- Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (6th ed., 2015), UN
- Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN
- IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)
- IATA 航空危険物規則書 第60版 (2019年)
- Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECN06182012)
- 2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
- 2019 TLVs and BEIs. (ACGIH)
- <http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>
- JIS Z 7253:2019
- JIS Z 7252:2019
- 2018 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
- Supplier's data/information
- GESTIS-Stoffdatenbank
- Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)

【責任の限定について】

本記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には用途に適した安全対策を実施の上でご利用下さい。記載内容は情報提供であって保証をなすものではありません。
